

# 株式会社CMU Holdings（所在地：東京都豊島区）

## 事業名

生活介護に通所する重度障害者が豊かな社会生活や在宅就労を目指すためのICTを活用した学習支援事業

## 事業の趣旨・目的

- ・ 肢体不自由特別支援学校卒業後は、生活介護事業所に通所するケースが多いが、学びを継続したり、就労研修を受けたりすることが困難である。
- ・ 重度障害があってもICT活用によって可能性が広がり生きがいに繋がるので、生活介護事業所への訪問またはリモートにより、ICTを活用した就労研修や豊かな生活のための学習支援をおこなう。

## 事業実施体制・連携先

- ・ 生活介護事業所、特別支援学校、障害者就業・生活支援センターなど

## 主な対象

- ・ 肢体/難病等/重度重複/その他

## 事業の取組内容

- 生活介護でのICTを活用した学習支援
  - ・ 8カ所の施設で、次のようなステップで進めた。
    - ①生活介護事業所と生涯学習の重要性の意識合わせ ⇒ ②学習者とのヒアリング ⇒ ③学習支援内容の設定 ⇒ ④入力支援機器の導入支援 ⇒ ⑤アプリ活用による学習支援 ⇒ ⑥学習内容の振り返り
  - ・ 令和6年度補正予算で成立した厚生労働省施策の「特別支援学校卒業後における生活介護利用モデルの作成事業」で、持続可能な活動になるようにしたい。
  - ・ 学習者が他の学習者のことがわかるよう『各施設の学習の様子の動画』を制作した。他施設の参考にもなるよう、4月頭にHP等で公開する準備している。
- オンライン上での交流の場作りの準備
  - ・ ブルームバーグ社との共同イベントで、デンマークのエグモント・ホイスコーレン留学体験談の講演などをおこなった。
  - ・ 保護者、支援者向けの東京都教育庁との共同イベントで、保護者によるトークセッション「在学中から卒業後に向けた準備とその思い」などをおこなった
- リモート学習/リモート研修
  - ・ 生活介護や学校でICT学習できない方2名に完全リモートでICT学習支援をおこなった。
  - ・ 移動が困難で在宅就労希望する方に、完全リモートでの就労研修をおこなった。今年度10名の研修生のうち4名が一般就労、1名がB型就労した。
- 講演会
  - ・ 東京都立北特別支援学校の教員向け、スペインでの教育に関する国際学会、日本工業大学大学の学生向け、都立肢体不自由特別支援学校の進路教諭向けに、本事業の取り組みについて講演をおこなった。

## 活動の様子



主に左手操作でExcelの表作成する学習



顎でパソコン操作して絵を描く学習

## その他

- ・ 「学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業」報告会案内(オンライン開催)のホームページ ⇒ <https://cmu-holdings.co.jp/news/850/>
- ・ 学習者が他の学習者のことがわかるよう『各施設の学習の様子の動画』を制作した。他施設の参考にもなるよう、4月頭メドに弊社HPで公開する準備している。個人情報の扱いクリアし掲載でき次第、文部科学省にもお知らせ予定。